

令和2年度 数学 出題意図

- (1) 場合の数や確率についての基本的な考え方、整数の基本的な性質についての理解に基づいて論理的に解を導くことができるかをみる。また、二項間漸化式から一般項を求めることを通じて、階差数列や等比数列など数列に対する基本事項を理解し論理的に解決することができるかをみる。
- (2) 分数と小数、 n 進法の基本事項（循環小数と有理数の関係、十進法の数を n 進法で表す方法）の理解度をみる。
- (3) 円の方程式に関する基本事項の理解度をみるとともに論理的に記述できる表現力をみる。
- (4) 平面ベクトルに関する基本事項（垂直および平行なベクトルの関係）の理解度をみるとともに論理的に記述できる表現力をみる。
- (5) 三角関数の基本事項についての理解度をみるとともに論理的に記述する表現力をみる。
- (6) 部分積分法などの定積分の基本事項と定積分で定められる関数の基本事項の理解度をみる。定積分を含む等式を満たす関数に対する考察を論理的に記述する能力もみる。
- (7) 条件付き確率や余事象の確率の基本的な概念を理解しているか、また、整数の性質を用いて、論理的に場合の数を調べられるかどうかをみる。
- (8) 図形の面積、周の長さに関する基本事項について理解度と活用する能力をみる。図形の面積、周の長さを数列で表し、極限を導出する考察を論理的に記述する能力もみる。
- (9) 十進法から三進法およびその逆の変換を把握し計算できるか、桁上りや循環小数などの数の表記の基本的な概念を理解し、小数の計算を論理的に記述できるかをみる。